

2021年12月23日



各位

会社名 株式会社 ステムリム  
代表者名 代表取締役会長 CEO 富田 憲介  
(コード番号:4599 東証マザーズ)  
問合せ先 経営管理部 植松 周平  
(電話番号:072-648-7152)

## 生体内機能的細胞の高効率採取方法に関する特許取得(米国)のお知らせ

当社は、骨髄由来幹細胞等の生体内機能的細胞の高効率採取技術に関して、既に日本で特許を取得しておりますが、この度、下記のとおり米国にて特許を取得しましたので、お知らせいたします。

発明の名称 : Method for collecting functional cells in vivo with high efficiency  
(生体内機能的細胞の高効率採取法)  
出願国 : 米国  
出願番号 : 15/674,835 号  
特許番号 : 11,197,895号  
出願人 : 株式会社ステムリム、国立大学法人大阪大学

近年、骨髄由来幹細胞等の機能的細胞を利用した再生医療の臨床応用が進められています。

しかしながら、骨髄由来幹細胞を用いた再生医療を行うためには、患者に対する侵襲性が高く、かつ厳密な医療管理を要する骨髄液採取や、骨髄液中の幹細胞を体外に取り出しての培養による増殖、および細胞品質管理等が必要であり、再生医療におけるハードルは依然として高い現状があります。

本特許によりカバーされる技術は、生体内埋め込み型デバイスを用いることにより、これまで採取や調整に困難を伴っていた骨髄由来幹細胞等の機能的細胞を、体外での培養工程を経ることなく、生体内から低侵襲かつ高効率に回収することを可能にするものであります。当該技術は既に日本(特許第5676253号)、欧州(EP2284255号)、中国(ZL200980125203.0号)で特許を取得しており、米国では当該技術の一部について特許取得(US9919010号)しておりますが、今回、上記の特許が成立したことで、米国においても、当社がターゲットとしている骨髄由来幹細胞等の機能的細胞の採取技術を全体的に特許でカバーすることが可能となりました。これにより、生体内埋め込み型デバイスを用いて回収される機能的細胞を利用した、種々の疾患に対する治療法開発の可能性を主要国(日本、米国、欧州、中国)において広く担保することができたものと考えます。

なお、本件による2022年7月期通期業績への影響はありませんが、今後、業績の修正が必要と判断された場合には速やかに開示いたします。

以上